

《みんななかよし》



★「子育てひろば」や「なかよしひろば」では、安全のため生後1か月を過ぎた未就園児のお子様を参加対象としています。★

★お茶の時間がありますので、水筒をお持ちください。



★福笑いを楽しもう★



1月10日(火)

あけましておめでとうございます

時間：10:00~11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)

子ども達が大好きなキャラクター“アンパンマン”の顔を使って、お正月あそびのひとつ「福笑い」を親子で楽しんでみませんか。



★ポンポン♪たんぽ★



1月17日(火)

時間：10:00~11:30

場所：ひれふりランド1階・和室

丸いたんぽを使って親子でスタンプあそびを楽しみましょう。いろいろな色でポンポンと押し、おもしろい模様ができますよ。



★鬼は外！福は内！★



1月24日(火)

時間：10:00~11:30

場所：浜玉町農村環境改善センター
(浜玉町五反田唐津市立玉島小学校の隣)

少し早いですが、2月3日の節分にちなんで、豆入れを作ってみませんか。“福”を呼ぶためにもみんなで一足早い豆まきを体験してみましょう。



★双葉保育園子育て支援センターからのお知らせ★



今年もよろしくお祈りします

★「子育てひろば」にあそびに来られる際は、事前に体温を計測(親子共)し、保護者の方はマスクを着用してあそびに来られてください。また、発熱の場合は利用を控えていただきますようご協力をお願いいたします。

★新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容の変更等があるかもしれません。詳細は携帯掲示板「はなまる連絡帳」または「双葉保育園ホームページ」に掲示いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

◎はなまる連絡帳

<http://h-futaba.renrak.mobi/>

◎双葉保育園ホームページ

<http://www.futabahoikuen.jp/>

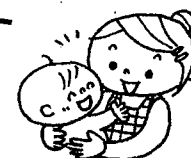


●なかよしひろば●

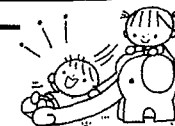


★「子育てひろば」以外の毎週月・水～金曜日 10時～15時、火曜日 13時30分～16時30分、土曜日 8時30分～13時30分まで保育園のなかよしルームや園庭であそんだり、保育園にあるおもちゃや遊具を利用してあそびます。

※ご利用の際は、事前に電話にてお問い合わせください。



●園庭開放●



★月～金曜日 10時～15時まで行っています。

“保育園の固定遊具であそばせたい！”と、思っていらっしゃるお父さん、お母さん、あそびにおいでください。

●子育て相談●

★月～金曜日の9時～17時、土曜日の9時～14時まで開設していますので、ご遠慮なく電話で相談させていただきます。



家庭でできる



冬の肌トラブルと対策



寒さが一段と増してくるこの時期、気温と湿度が低くなるために、肌が乾燥しやすくなります。また、新型コロナウイルス感染症対策のアルコール消毒による手荒れも見られます。子どもの肌はおとなよりも皮膚が薄く乾燥しやすいので、気をつけてあげてください。

乾燥肌・あかぎれ



乾燥肌とは、皮膚が乾燥して荒れたり、かゆくなったりすることです。特に子どもは皮脂の分泌が少ないので乾燥肌になりやすく、肌がカサカサして粉をふいたようになっていたり、かゆみのある赤い湿疹になったりすることもあります。症状がひどくなると、手指や頬が赤くひび割れる「あかぎれ」になってしまいます。清潔にして、こまめに保湿剤をぬり、肌を保護してあげてください。



口なめ皮膚炎



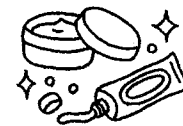
唇が乾燥すると気になって、ついなめてしまう子がいます。唇をなめてしまうと、ますます乾燥してカサカサになってしまいます。このように、唾液によって、唇の周りの皮膚の荒れがひどくなることを「口なめ皮膚炎」といいます。なめないように声かけをして口の周りを清潔に保ち、ワセリンやリップクリームなどをこまめにぬって、保湿を心がけます。

しもやけ

しもやけは、皮膚が冷たい空気にさらされることで、血行が悪くなって起きます。手や足、耳などによく発生し、まだら状に赤くなってかゆみを伴います。予防のために、屋外では手袋や靴下、帽子などを身につけさせましょう。また、手足が湿って体温が下がると“しもやけ”になりやすいので、吸湿性のよい靴下をこまめに履きかえさせ、足が冷えないようにします。しもやけになった時は、血行をよくする軟膏やステロイド軟膏をぬり、ひどい場合は皮膚科で診てもらいましょう。



保湿をしっかりと



皮膚の乾燥を予防するには、保湿剤をしっかりとぬることが必要です。入浴後、5~10分くらいの間にぬるのが効果的です。

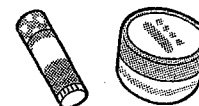
子どもが自分で保湿剤をぬれるようになっても、手の届かないところは、おとながサポートしてあげてください。



肌に合う保湿剤を選んでください

保湿剤には、水分を保持する作用のあるもの(尿素やアミノ酸、コラーゲンなど)、皮膚のバリア成分を補うもの(セラミドなど)、皮膚を覆ってバリアのかわりをするもの(ワセリンやボディオイルなど)があります。子どもの肌に合う保湿剤を選んでください。

アトピー性皮膚炎の子どもは、皮膚が乾燥すると、症状が悪化しがちですので保湿を十分にしましょう。かゆみを訴えたら、皮膚科医に診てもらうことも必要です。



(株)少年写真新聞社発行 2023年
「ほけん ニュース 1月号(第467号付録)」より掲載

★2月の子育てひろばの予定★

- ・7日(火) 「はさみでチョッキン」
- ・14日(火) 「タオルであそぼう」
- ・21日(火) 「手作りおやつ・フルーツケーキ作り」
- ・28日(火) 「おひな様を作りましょう」

を予定しています。
※詳細は、次回の「みんななかよし」または、双葉保育園ホームページを御覧ください。

